



卒業して38年。式典後クラス会を持ち、今後の生活向上に樂しい団欒でした。
(27卒・五井秀子)

在学した頃 小林悦子 19卒

地方都市でも新しい都市計画によつて町の様子が變つてしまひます、三田の学校の坂道だけは昔のままお隣の保険局も戦災を免れたとか、坂道を上りながら一つでも二つでも五十年前と同じ建物や道が目の前にあつた事がどんなにうれしかつた事でしよう。御多忙の中、記念誌発行や当日の行事を企画下さいました。役員の方々有難うございました。

普段は何かと毎日の生活に追われて、昔の事は思い出出す事が少ない日々ですが昨年十一月母校の創立六十周年の記念行事があるとの知らせを受けたて懐かしくなり十月二十九日新幹線に乗りました。母校の前に立った時、思いは戦中の事が貧しき青春時代でした。今は亡き北原先生のお陰で卒業出来、何かと第六を卒業した事が、その後の生活の助けになつた事を改めて感謝せざるにはいられません。

四

村上光枝（石崎）18卒

人卒業し不幸にも逝去された方が4人不明の方が6人といふ現状です。級会は年一回食会か一泊旅行を行います。旧師を訪ねて有志旅行もいたしました。卒業後50年に当たる平成6年までには全員の消息がわかり元気で級会に顔を寄せられたら、と願わずにはいられません。

響き 泣かせそうになつたことを憶えて居ります。今思え何か私の人生の中一番心かな一日だった様な気がします。

そんな状態の中で、懐し想い出は、伊豆への修学旅気の合った友との箱根登山長尾トンネルを出たあたりの、仙石原のススキの原素晴らしさは、何よりも美しい、私の心のネガに残っています。そして卒業式茶話の制でシラノベルジュ

まほばの 静行。いのかじ居会ラ

たが、外でシンドンは第一で、直に学生時代に戻れる、時間が逆のぼる空間―それが同窓会である。

我が卒業会も六十周年を迎えた。十一月二十三日に記念式典が行なわれた。我々が卒業してから早や二十二年が過ぎた。振り返ってみると、我々が入学した頃は、中卒者は金の卵ともてはやされ、集団就職で上京した仲間が多くた。「歌声喫茶」「若者たち」「キューポラのある街」といったモ

言葉は分りませんが何か強
てほしいものはと云われた
だと思います。級友の一人
ペートーベンのピアノソナ
月光と云われ、すぐに弾き
しました。勿論私達には言
など分りません、でも夏休
の静かな校舎にピアノの音

い　の　タ　出　葉　が　み　み　が

氣ではないかと、思つております。都内の交通の便の良いところ、そして何よりも、利室の置に座り、お箸をもつて食事をし、話題は遠い学生時代にもどり、あまり、氣どらず、極端にはでな集りではなく、皆さん十代の頃に戻

非なつかしい顔を見せて下さ
い。

札申上げます。戦中から戦後にかけての勉強、通学、そして、私は職業これほん様も一諸ですが、国民全部が、生きる一番の大切な糧となる食糧の不足は大変なものでした。そんな中の想い出に卒業の前年の夏休みに登校の日があり全員は集まつては居りませんでしたが4、5人の友と講堂まで行つて見ようと云ふ事になり講堂で雑談して居りましたところその頃は日本占領軍と呼んでいたアメリカのG.I(軍人)の方が二人ほど入つて来られいきなりピアノを弾き出したのです。そして

卒の集りは、「年に一回の年会」です。いつ頃からその様なつたかは、定かであります。いつ頃からその様なホテルで行なわれ、なつと在迄長く続いております。年は、その例会が新宿の小なホテルで行なわれ、なつとい顔ぶれが集い、話しにが咲き、楽しい一時でありました。思うに卒業して三十年いや、四十年近くも続いていることはクラスメートの皆様方が元気であることをさることながら、もう中年や、孫もそろそろのオババヤン族の集まる場所と食事、してなによりも和やかな雰

集に現せよ。花かさてて余るままでトチ子そ開に、63年には二十五周年、前回に統いてのクラス会であり、名簿の整備も進み約六割のが判明しました。担任であつた佐藤先生、池田先生をお迎えして三十名余の参加者は時々の経のを忘れて語り合いました。子育ても終つて余裕の卒業25年、そろそろ家庭から解放され外へ出られる年代になつたようで、関西・四国からの参加者もあり、これから益々盛んになりそうです。来年は趣向を変えて京都でのクラス会を予定しています。また葉会の同窓会とあわせて、

代がそれぞれの青春であり、優劣をつけることは出来ない自分の青春は自分が背負つて生きていかねばならない。

同窓会とは、それぞれの青春時代が大事に守られているところである。職場、家庭、日常生活など、我々はいつもストレスにさらされている。ふるさとや実家に帰つて気持をリフレッシュし、明日からまた頑張ろうというようつまりで、同窓会を活用していただきたいと思う。

今年も11月23日午後1時より母校講堂で行なわれます。是非お会いしたいものです。

毎日お暑い日が続いて居ります。同窓生の皆様お元気にお過しですか?、昨年青葉会60周年記念同窓会に出席出でました事、本当にうれしくて時も会のために御努力下さ

ツクの上演では、拙い私の
出に御協力いただいた方々た
今更乍ら御礼申上げます。

の 卒 演に
初はクラス、グループ単位で時々会いましたが次第に疎遠になつていきました。昭和58年、卒業二十周年を迎え、三クラス合同クラス会を企画しました。久しぶりに顔を合わせ、すぐに名前が出てこない人もいましたが昔に

ノクロイイメージの時代である
カラーの思い出は、「東京オ
リンピック」ぐらいのもので
あるう。

日本の経済は今や世界一と
なり、当時と比べようもなく
豊かになつた。しかし、モノ
が豊かになるにつれて失なつ